

2026 年度

文化政策学部・デザイン学部

学 校 推 薦 型 選 抜

公 募 制 ・ 英 語 重 点 型 公 募 制

学生募集要項



静岡文化芸術大学

目次

文化政策学部 アドミッション・ポリシー（入学者受け入れの方針）	1
デザイン学部 アドミッション・ポリシー（入学者受け入れの方針）	2
各選抜における評価内容	3
募集人員	5
試験日・試験会場	5
試験科目・試験時間	5
試験内容	6
判定方法	6
出願資格	7
出願期間・方法	8
入学検定料等の納入方法	10
受験上及び修学上の配慮を必要とする場合の事前相談	11
受験上の注意	11
合格発表	13
入学手続	13
個人成績の提供について	14
入学料・授業料等について	14
奨学金等	15
個人情報の取り扱い（一般選抜・学校推薦型選抜・特別選抜共通）	15
インターネット出願について	16
試験会場略図	21

掲載内容から変更することがあります。（掲載内容は2025年9月5日現在）
変更した場合は、本学公式Webサイトにて公表しますので、出願をする際は
最新の情報をご確認ください。

文化政策学部 アドミッション・ポリシー(入学者受け入れの方針)

文化政策学部は、本学部の教育研究上の目的に基づき、国際文化学科、文化政策学科、芸術文化学科の3学科を設置し、以下のような関心と意欲をもつ人を、積極的に受け入れる。

国際文化学科

- ・日本と世界の多様な文化に関心があり、それらを深く学びたい人
- ・外国語を使い、世界の人々と交流し相互理解を深めたい人
- ・ビジネスや国際協力、地域貢献を通して、グローバル社会で活躍したい人

文化政策学科

- ・社会と文化について総合的に学び、その問題を発見・解決したい人
- ・社会調査の方法、政策立案の手法を身につけたい人
- ・行政や企業、NPOなどで活躍し、地域社会と産業に貢献したい人

芸術文化学科

- ・文化・芸術とそれを取りまく社会について研究したい人
- ・芸術やアートマネジメントに関する実践的知識を身につけたい人
- ・文化・芸術を通じて地域を活性化し、創造性をもって社会に貢献したい人

また3学科ともに、入学者には、以下の基礎能力を身に付けていることを求める。

【知識・理解】

大学において幅広く学ぶために必要な基礎的知識・理解をもつこと。とくに人間や文化の多様性および現代社会が直面する問題を理解するための基礎となる知識をもつこと。

【汎用的技能】

大学で学ぶ上で基本となる論理的な文章を読む力および読解した内容をもとに自分で考えたことを説明・表現する力をもつこと。

【態度・志向性】

文化や社会の在り方への関心をもち、その中から課題を発見し追究していこうとする積極性をもつこと。

【総合的な学習経験と創造的思考力】

関心のある主題について多角的にとらえる力、および、社会の課題の発見や多様な人々との協働のために必要となる論理的思考力・表現力をもつこと。

高等学校などの各教科では、以下の基礎知識を身に付けておくことを求める。

【国語】大学での学びの基礎となる読解力、論理的思考力、表現力とそれに関わる幅広い分野の基礎知識

【外国語】異文化を理解する手段となる外国語の読解力、外国語による表現力とそれらを支える基礎知識

【地歴・公民】日本を含む世界の文化・歴史及び現代社会についての関心と基礎知識

【数学・理科・情報】自然科学が扱うさまざまな原理・現象への関心と論理的思考力及びそれらを支える基礎知識

デザイン学部 アドミッション・ポリシー(入学受入れの方針)

デザイン学部は、時代とともに変化する人や社会の価値観、文化の多様性を視野に入れ、さまざまな人の立場で考えるデザインを基本に、快適に暮らせる生活空間や環境を提案し、国際社会の発展や文化の向上に貢献できる人材を育成する。

この教育方針の下、デザイン学科を設置し、以下のような関心と意欲をもつ人を、積極的に受け入れる。

デザイン学科

- ・デザイン分野に強い関心を持ち、幅広くデザインを学びたい人
- ・論理的な思考にもとづき、新しい価値の創出を目指す人
- ・直観力や審美眼をみがき、自らの発想を的確に表現したい人
- ・地球環境及び社会や地域に関心を持ち、現状を分析して対応策を考えようとする人

また、入学するには、以下の基礎能力を身に付けていることを求める。

【知識・理解】

大学において幅広く学ぶために必要な基礎的知識・理解をもつこと。とくに現代社会の重要な課題を理解し、それらの課題の解決のためにデザインの果たす役割を考えるための基礎となる知識を身に付けていること。

【汎用的技能】

大学で学ぶ上で基本となる論理的な文章を読む力および読解した内容をもとに自分で考えたことを説明・表現する力をもつこと。

【態度・志向性】

社会のさまざまな課題への関心を持ち、その中から課題を発見し追究していこうとする積極性をもつこと。

【総合的な学習経験と創造的思考力】

自分の関心のある主題について多角的にとらえる力、および、社会・文化の課題の発見や多様な人々との協働のために必要となる論理的思考力・表現力をもつこと。

高等学校などの各教科では、以下の知識・能力を身に付けておくことを求める。

【国語】大学での学びの基礎となる読解力、論理的思考力、表現力とそれに関わる幅広い分野の基礎知識

【英語】異文化を理解する手段となる英語の読解力、英語による表現力とそれらを支える基礎知識

【地歴・公民】日本を含む世界の文化・歴史及び現代社会についての関心と基礎知識

【数学・理科】自然科学が扱うさまざまな原理・現象への関心と論理的思考力およびそれらを支える基礎知識

【美術】美術に関する基礎的な知識・技能、優れたモノやコトに接した経験、日常生活の中で美しさに気づく鋭敏な感性

【情報】問題の発見・解決に資する基本的な情報技術の知識と、それを適切かつ効果的に活用する基礎能力

各選抜における評価内容

国際文化学科

(1) 学校推薦型選抜（公募制）

国際文化学科での学びに対して強い関心と意欲をもち、本学科の特徴を活かしつつ学習し成長できる受験生を、一般選抜以外の基準で受け入れるための入学試験です。

一定の学力水準を備え、高等学校での学習やその他の活動に真摯に取り組んできた人を求めており、出願には調査書全体の評定平均値が4.0以上であることが条件です。

この入学試験では、「推薦書」「調査書」「志望理由書」の内容を踏まえ、関心、意欲、態度などを「面接」で評価します。さらに「小論文」で、読解力、論理的思考力、表現力などを評価します。

なお、本学の設立の趣旨に鑑み、静岡県内の高等学校出身者を一定数受け入れます。

(2) 学校推薦型選抜（英語重点型公募制）

英語力に優れ、国際文化学科での学びに対して強い関心と意欲をもち、本学科の特徴を活かしつつ学習し成長できる受験生を、一般選抜以外の基準で受け入れるための入学試験です。

高等学校での学習やその他の活動に真摯に取り組んできた人を求めており、出願には調査書全体の評定平均値が3.8以上でかつ外国語の評定平均値が4.3以上であることが条件です。ただし、本学が指定する英語の資格・検定の基準を満たしている場合は、調査書全体の評定平均値が3.5以上であることが条件です。

この入学試験では、「推薦書」「調査書」「志望理由書」の内容を踏まえ、関心、意欲、態度、英語会話を「面接」で評価します。なお、「面接」は、日本語および英語で行います。さらに「英語小論文」で、英語の読解力、論理的思考力、表現力などを評価します。

なお、本学の設立の趣旨に鑑み、静岡県内の高等学校出身者を一定数受け入れます。

文化政策学科

学校推薦型選抜（公募制）

文化政策学科での学びに対して強い関心と意欲をもち、本学科の特徴を活かしつつ学習し成長できる受験生を、一般選抜以外の基準で受け入れるための入学試験です。

一定の学力水準を備え、高等学校での学習やその他の活動に真摯に取り組んできた人を求めており、出願には調査書全体の評定平均値が4.0以上であることが条件です。

この入学試験では、「推薦書」「調査書」「志望理由書」の内容を踏まえ、関心、意欲、態度などを「面接」で評価します。さらに「小論文」で、読解力、論理的思考力、表現力などを評価します。

芸術文化学科

学校推薦型選抜（公募制）

芸術文化学科での学びに対して強い関心と意欲をもち、本学科の特徴を活かしつつ学習し成長できる受験生を、一般選抜以外の基準で受け入れるための入学試験です。

一定の学力水準を備え、高等学校での学習やその他の活動に真摯に取り組んできた人を求めており、出願には調査書全体の評定平均値が4.0以上であることが条件です。

この入学試験では、「推薦書」「調査書」「志望理由書」の内容を踏まえ、関心、意欲、態度などを「面接」で評価します。さらに「小論文」で、読解力、論理的思考力、表現力などを評価します。

なお、多様な学生を集める観点から、普通科出身者はもとより、専門学科および総合学科の出身者を一定数受け入れます。

デザイン学科

学校推薦型選抜（公募制）

デザイン学科での学びに対して強い関心と意欲をもち、本学科の特徴を活かしつつ学習し成長できる受験生を、一般選抜以外の基準で受け入れるための入学試験です。

一定の学力水準を備え、高等学校での学習やその他の活動に真摯に取り組んできた人を求めている、出願には調査書全体の評定平均値が 4.0 以上であることが条件です。

この入学試験では、「推薦書」「調査書」「志望理由書」の内容を踏まえ、関心、意欲、態度などを「面接」で評価します。さらに「小論文」で、読解力、論理的思考力、発想力、表現力などを評価します。

なお、本学の設立の趣旨に鑑み、静岡県内の高等学校出身者を一定数受け入れます。

募集人員

学部	学科	入学定員	学校推薦型選抜募集人員	
			公募制	英語重点型公募制
文化政策学部	国際文化学科	100	18※ ¹	7※ ²
	文化政策学科	55	10	—
	芸術文化学科	55	14※ ³	—
デザイン学部	デザイン学科	110	25※ ⁴	—

※1 このうち、静岡県内の高等学校を卒業した人及び卒業見込みの人を8名以上とします。

※2 このうち、静岡県内の高等学校を卒業した人及び卒業見込みの人を2名以上とします。

※3 このうち、高等学校の専門学科・総合学科を卒業した人及び卒業見込みの人を2名以上とします。

※4 このうち、静岡県内の高等学校を卒業した人及び卒業見込みの人を8名以上とします。

試験日・試験会場

試験日	選抜方法（試験区分）	試験会場
2025年11月22日（土）	学校推薦型選抜 （公募制・英語重点型公募制）	静岡文化芸術大学 （浜松市中央区中央2-1-1）

試験科目・試験時間

※文化政策学部・デザイン学部とも最終面接者の終了時刻は18時頃になる場合があります。

1 公募制

学部	学科	科目	配点	時間
文化政策学部	国際文化学科 文化政策学科 芸術文化学科	小論文	100	9:30～11:00（90分間）
		面接	100	12:30～
デザイン学部	デザイン学科	小論文	100	9:30～11:00（90分間）
		面接	100	12:30～

2 英語重点型公募制

学部	学科	科目	配点	時間
文化政策学部	国際文化学科	英語小論文	100	9:30～11:00（90分間）
		英語面接・ 日本語面接	100	12:30～

※「1 公募制」または「2 英語重点型公募制」のいずれか1つしか出願できません。

試験内容

1 公募制

科目	試験内容
小論文	■文化政策学部 課題文を読んで ・内容の読解に関する問いに答える。 ・問いで求められた内容を論理的に記述する。
	■デザイン学部 課題文を読んで ・内容の読解に関する問いに答える。 ・問いに応じて自分の考えを論理的に記述する。
面接	■文化政策学部・デザイン学部 個人面接を実施する。

2 英語重点型公募制（文化政策学部国際文化学科のみ）

科目	試験内容
英語小論文 ＊	英文を読んで ・内容に関する問いに答える。 ・問いに応じて 200 語程度の英文を書く。
面接	英語と日本語による個人面接を実施する。
＊ 英語重点型公募制の英語小論文では、英語の辞書（英和辞典、英英辞典、和英辞典等）の使用を認めます。ただし、電子辞書を除きます。	

判定方法

1 公募制

小論文、及び「推薦書」「調査書」「志望理由書」の内容を踏まえた面接で総合して判定します。

なお、文化政策学部国際文化学科、芸術文化学科及びデザイン学部デザイン学科の判定は、次の方法で行います。

■文化政策学部 国際文化学科

まず、静岡県内の高等学校を卒業した人及び卒業見込みの人から 8 名を合格者として選抜します。次に、既に合格者として選抜された 8 名を除いた全受験者から合否を判定します。

■文化政策学部 芸術文化学科

まず、高等学校の専門学科・総合学科を卒業した人及び卒業見込みの人から 2 名を合格者として選抜します。次に、既に合格者として選抜された 2 名を除いた全受験者から合否を判定します。

■デザイン学部 デザイン学科

まず、静岡県内の高等学校を卒業した人及び卒業見込みの人から 8 名を合格者として選抜します。次に、既に合格者として選抜された 8 名を除いた全受験者から合否を判定します。

2 英語重点型公募制（文化政策学部国際文化学科のみ）

英語小論文、及び「推薦書」「調査書」「志望理由書」の内容を踏まえた面接で総合して判定します。

なお、判定は次の方法で行います。まず、静岡県内の高等学校を卒業した人及び卒業見込みの人から 2 名を合格者として選抜します。次に、既に合格者として選抜された 2 名を除いた全受験者から合否を判定します。

出願資格

1 公募制（文化政策学部、デザイン学部共通）

下記の条件をすべて満たし、高等学校長もしくは中等教育学校長が責任をもって推薦する者

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を 2025 年 3 月から 2026 年 3 月までに卒業した者及び卒業見込みの者（文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を 2025 年 3 月から 2026 年 3 月までに修了した者及び修了見込みの者を含む）※
- (2) 合格した場合に入学を確約できる者
- (3) 調査書の全体の評定平均値が 4.0 以上の者

※在籍時の学校推薦型選抜による出願は 1 回のみとする。

2 英語重点型公募制

下記の条件をすべて満たし、高等学校長もしくは中等教育学校長が責任をもって推薦する者

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者及び 2026 年 3 月までに卒業見込みの者（文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び 2026 年 3 月までに修了見込みの者を含む）※
- (2) 合格した場合に入学を確約できる者
- (3) 調査書の全体の評定平均値が 3.8 以上でかつ外国語の評定平均値が 4.3 以上の者
または、調査書の全体の評定平均値が 3.5 以上でかつ次の①～⑧のいずれかに当てはまる者
 - ① 実用英語技能検定試験 2 級以上または CSE スコア 1950 点以上
 - ② TOEFL iBT 42 点以上
 - ③ TOEIC L&R および S&W の合計が 790 点以上
 - ④ IELTS 4.0 以上
 - ⑤ GTEC 930 点以上 ※オフィシャルスコアに限る
 - ⑥ TEAP（4 技能）225 点以上
 - ⑦ TEAP CBT（4 技能）420 点以上
 - ⑧ ケンブリッジ英語検定 140 点以上

※在籍時の学校推薦型選抜による出願は 1 回のみとする。

出願期間・方法

1 出願期間 2025 年 11 月 1 日（土）～11 月 7 日（金）（最終日の 17 時必着）

（注）インターネット出願登録は 10 月 31 日（金）9 時から行えます。

出願書類の送付は郵送に限ります。直接持参しても受理できません。

2 出願方法

(1) インターネット出願のみです。

※詳細は 16 ページ「インターネット出願について」及び本学公式 Web サイトを参照してください。

インターネット出願以外での出願は受理できません。

(2) インターネットでの、出願する入試区分、志願者情報の登録及び入学検定料等の支払い、ならびに、次の「3 出願書類」に示した出願書類の郵送（必ず書留・速達）をもって出願完了となります。

※郵送の際に紛失等の事故があった場合、書留の記録により出願締切日前日までに発送していることが確認できれば出願を受理します。

3 出願書類

(1) インターネット出願システムにより印刷する書類	
①出願確認票	・入学検定料等を納入後、印刷ができるようになります。 ・出願内容に間違いがないか確認してください。 ※【点検用】を提出しないようにしてください。
(2) 本学公式 Web サイトより書式をダウンロードして準備する書類	
②推薦書	・本学指定の様式 (Word 形式もしくは PDF 形式) をダウンロードし、出身学校長が作成の上、厳封したものを提出してください。手書きでなくても構いません。 ・入学志願者本人の学習歴や活動歴を踏まえた「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って様々な人々と協働して学ぶ態度」に関する評価を記載してください。
③志望理由書	・本学指定の様式 (PDF 形式) をダウンロードし、志願者本人が自筆（ボールペン使用、消せるボールペンは不可）で記入したものを提出してください。 ・英語重点型公募制の場合は、英語による志望理由書【学校推薦型選抜（英語重点型公募制）】と日本語による志望理由書【学校推薦型選抜（公募制・英語重点型公募制）】の 2 種類を提出してください。
(3) その他必要書類	
④調査書	・文部科学省所定の様式により、出身学校長が出願前 3 か月以内に作成し、厳封したものを提出してください。
【英語重点型公募制で右記の該当者のみ】 ⑤資格・検定等の成績証明書（原本）	・英語重点型公募制で資格・検定等を利用して出願する場合は、紙で発行されたその成績を証明するもの（原本）を提出してください。なお、原本は後日、簡易書留にて返却します。 ※調査書の全体の評定平均値が 3.8 以上でかつ外国語の評定平均値が 4.3 以上の者は、資格・検定等の成績証明書の提出は不要です。

4 出願上の注意事項

- (1) 出願書類の不足、誤記入等の場合には、受け付けることができませんので注意してください。
- (2) 出願書類は、いかなる理由があっても返還できません。また、**出願書類の発送後は出願した学科等の変更は一切認められません**。ただし、インターネット出願（16 ページ以降参照）により登録した住所に変更が生じた場合は、直ちに入試室へ申し出てください。
なお、インターネット出願での登録後、**出願書類の発送前**における変更等への対応は、20 ページを確認してください。
- (3) 出願書類に虚偽の記入をした場合には、入学後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
- (4) 国公立大学（ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて）においては、一つの大学・学部にしかな出願できません。
※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部については、公立大学協会ホームページを確認してください。
- (5) 本学または他の国公立大学・学部の学校推薦型及び総合型選抜合格者は、当該学校推薦型及び総合型選抜を実施する大学・学部の定める入学辞退手続きにより入学を辞退した場合を除いて、一般選抜を受験しても入学許可は得られません。

5 受験票及び写真票の送付について

受験票及び写真票は11月13日（木）以降に、出願者宛に発送します。11月18日（火）までに受験票及び写真票が届かない場合には、入試室（TEL：053-457-6401）にお問い合わせください。

6 写真票に貼付する写真について

- (1) 縦4 cm×横3 cm、上半身正面・脱帽、最近3か月以内に撮影した写真を使用してください。
- (2) 写真の裏面に**受験番号・学科名・氏名を記入**してください。受験番号は、受験票にてお知らせします。
- (3) 試験当日は、大学から郵送されてきた写真票に写真を貼付して持参してください。

入学検定料等の納入方法

1 金額 18,110 円

(内訳：入学検定料 17,000 円、受験票・写真票郵送料 410 円、支払手数料 700 円)

2 納入方法

- (1) クレジットカード、コンビニエンスストア、銀行 ATM (ペイジー)、ネットバンキングによる支払いのいずれかで納入してください。
- (2) クレジットカードの種類や取扱店舗等、納入方法の詳細は、インターネット出願ガイダンス画面の「入学検定料等のお支払い」のページで確認してください。

※入学検定料等の返還について

- (1) 入学検定料等の返還請求ができる条件は次のとおりです。
 - ① 入学検定料等を払い込んだが本学に出願しなかった
 - ② 入学検定料等を誤って二重に払い込んだ
 - ③ 出願書類、出願要件に不備があり、出願を受理されなかった
- (2) 返還する入学検定料等の金額
17,410 円 (入学検定料+受験票・写真票郵送料)
(ただし、返還に係る振込手数料は請求者の負担とします。)
- (3) 返還請求の方法

提出書類 (3 種類)	・「入学検定料等返還請求書」 ・入学検定料等の入金を確認した旨の通知メール (件名:【静岡文化芸術大学】インターネット出願 入学検定料入金確認メール) を印刷した紙 ・預金通帳またはキャッシュカード (銀行名・支店名・口座番号・氏名が分かる箇所、ゆうちょ銀行の場合は銀行名・記号・番号・氏名が分かる箇所) のコピー
返還請求期限	2026 年 3 月 31 日 (火) (17 時必着)
提出方法	入試室宛に郵送してください。

※「入学検定料等返還請求書」「預金通帳またはキャッシュカードのコピー」は返還先の確認に利用し、これ以外の目的には使用しません。

※「入学検定料等返還請求書」は本学 Web サイト>入試案内>学部入試案内>入学者選抜要項・学生募集要項>様式集よりダウンロードしてください。

- (4) 大規模災害に被災した入学志願者の入学検定料等の特別措置について

大規模災害に被災した志願者の入学検定料等について、志願者からの申請に基づき返還をいたします。対象になる災害や返還方法等の詳細は本学公式 Web サイト

(<https://www.suac.ac.jp/exam/disaster/>) にてお知らせします。

受験上及び修学上の配慮を必要とする場合の事前相談

受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、下表の申請期限までに電話またはメールで本学までご相談ください。ご相談後、本申請に必要な書類をお送りします。

申請期限を過ぎている場合は、まずは下表の連絡先にご一報ください。

申請期限	2025 年 10 月 3 日（金）
本申請の方法	大学から送付されてきた書類に必要事項を記入の上、「医師の診断書（原本）」又は「身体障害者手帳（写）」を添えて本申請してください。なお、必要な場合には本人又はその立場を代弁できる方との面談を行うことがありますのでご了承ください。
連絡先	〒 430-8533 静岡県浜松市中央区中央 2-1-1 静岡文化芸術大学 入試室 TEL 053-457-6401 Email アドレス nyushi@suac.ac.jp

受験上の注意

1 受験票及び写真票

- (1) 受験票及び写真票は、試験当日必ず持参してください。
- (2) 受験票及び写真票を忘れたり紛失した場合は、試験当日に試験会場受付の係員へ申し出て、その指示を受けてください。

2 試験会場への入場

- (1) 試験会場への自動車、バイクの乗り入れ及び駐車はできません。
- (2) 試験当日は 8：30 から入構できます。（予定）なお、**受験票で必ず確認してください。**
- (3) **試験開始 20 分前までに試験室に入り、指定された席に着いてください。**
- (4) **試験開始後 30 分以上遅刻した人は受験できません。**
「面接」において、**試験開始時刻に遅刻した人は受験できません。**
ただし、自然災害等不可抗力による遅刻の場合は、特別措置をとることがあります。
- (5) 携帯電話等の電子機器類は、各試験の**着席完了時刻**までに必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。
- (6) 試験会場においては、係員及び試験監督者の指示に従ってください。

3 試験室からの退出

試験時間が終了するまで退出することはできません。

各自の「面接」試験終了後、帰宅してください。

4 試験中の注意

- (1) 時計のアラーム機能、時報は必ず解除してください。
- (2) 試験中、試験監督者に用件がある場合は、黙って挙手してください。
- (3) 辞書（電子辞書を含む）の使用はできません。**ただし、英語重点型公募制の英語小論文に限り英語の辞書（電子辞書を除く）の使用を認めます。**
- (4) 必要のないものは、カバン等に入れて試験監督者の指示する場所に置いてください。

5 所持品の取り扱い

試験時間中、本学の受験票・写真票のほかに机の上に置いてよいものは、次のとおりとします。

- ・ B、HB の黒の鉛筆または黒芯のシャープペンシル
- ・ 消しゴム
- ・ 鉛筆削り（電動式・大型のもの、ナイフ類は不可。）
- ・ 時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。）
- ・ メガネ
- ・ 目薬
- ・ ハンカチ
- ・ ティッシュペーパー（袋や箱等から取り出したもの。）
- ・ 電子辞書を除く英語の辞書（英語重点型公募制「英語小論文」に限る。）

※病気・負傷や障害等のために上記以外のものの使用を希望する場合は、入試室にお問い合わせください。

※「面接」では両学部ともポートフォリオや制作物等の持ち込みはできません。

6 不正行為に該当する行為、罰則について

次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室が指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、受験したすべての試験の成績を無効とします。

- (1) 志願票、受験票・写真票、解答用紙に、故意に虚偽の記入（受験票・写真票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入すること等）をすること。
- (2) カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピー等を机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わること等）をすること。
※ただし、英語重点型公募制「英語小論文」における英語の辞書の使用は、この限りではない。
- (3) 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- (4) 配付された問題冊子及び解答用紙を、その試験時間が終了する前に試験室の外に持ち出すこと。
- (5) 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- (6) 「解答やめ。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。
- (7) 試験時間中に、上記「5 所持品の取り扱い」に示した以外のものを使用すること。
特に、以下の電子機器類については、試験時間中の使用についてはもちろん、試験時間中に身に付けていたり、手に持っている場合においても不正行為となることがある。
携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、IC レコーダー、電子辞書、イヤホン、カメラ 等

7 その他の注意事項

- (1) 試験日前日は、会場準備のため試験会場に立ち入ることはできません。
- (2) 試験当日の昼食は、受験者が各自持参してください。（学内の食堂や売店は営業していません。）
- (3) 試験当日は、受験者以外は試験会場に入ることにはできません。（保護者控室はありません。）

合格発表

- (1) 合格発表 2025 年 12 月 2 日（火）10 時
本学公式 Web サイト（<https://www.suac.ac.jp/>）にて合格者の受験番号を 5 日間掲載します。
- (2) 合格者には、合格発表日当日、本人宛（インターネット出願で登録した住所）に合格通知書及び入学手続書類を送送します。
- (3) 可否についての問い合わせには一切応じません。

入学手続

合格者には合格通知書及び入学手続書類を送付しますので、その指示に従って入学手続を行ってください。一度納入された入学料は、いかなる理由があっても返還できません。

1 入学手続期間

2025 年 12 月 3 日（水）～12 月 11 日（木）（最終日の 17 時必着）

2 手続方法

- (1) 入学料及び授業料等の納入
入学手続期間内（**入学手続期間最終日の 14 時まで**）に金融機関から納入してください。
- (2) 入学手続書類の送付
入学手続書類は**上記手続期間に必ず届くように郵送**してください。
入学手続書類の提出は郵送に限ります。

3 入学料等

14 ページでご確認ください。

個人成績の提供について

2026 年度入学者選抜の個人成績については、受験者本人の請求により、提供することができます。なお、請求には本学受験票の提示が必要となります。

- 1 提供情報 総合得点
- 2 請求期間 2026 年 6 月 1 日（月）～2026 年 6 月 30 日（火）
- 3 請求方法 2026 年 5 月初旬に、本学公式 Web サイト(<https://www.suac.ac.jp/>)においてお知らせします。

入学料・授業料等について

		文化政策学部・デザイン学部	
		静岡県内の人	静岡県外の人
入学料		141,000 円	366,600 円
授業料	前期	267,900 円	267,900 円
	後期	267,900 円	267,900 円
学生教育研究災害 傷害保険等保険料		4,660 円	4,660 円
後援会費		40,000 円	40,000 円
同窓会費		20,000 円	20,000 円
初年度納入金 計		741,460 円	967,060 円

- ◎ 上記の金額は予定額です。納入金額は入学手続き時に確認してください。
- ◎ 在学中に上記の金額が改定された場合には、改定後の金額が適用されます。
- ◎ 上記の金額の他に、デザイン学部学生には入学後、材料費を別途徴収します。
- ◎ 本学では、2025 年度以降に入学する学部生に対し、授業の教材として情報端末（ノートパソコンまたはキーボード付きのタブレット端末）を必携としています。
※情報端末に関する詳細（推奨仕様等）は、合格発表後に合格者にお送りする資料にてお伝えします。
- ◎ 入学初年度後期授業料からは、口座振替により徴収します。
- ◎ 修学支援新制度に基づき、授業料等の減免を実施しています。
入学料は、入学手続き時に納入いただきます。ただし、修学支援新制度により減免を受けられる方は、入学後に減免額を返金します。
なお、経済的な理由により、授業料の分割納入を受けることができます。
修学支援新制度、分割納入については、入学手続き時の案内をご確認ください。
- ◎ 本学の教育や研究の充実のために、任意の寄付金のご協力をお願いすることがあります。

上表の「静岡県内の人」とは次のいずれかに該当する人をいいます。（住所を有していることの確認は住民票で行います。）

- ① 2025 年 4 月 1 日以前から 2026 年 4 月 1 日まで引き続き 1 年以上静岡県内に住所を有している人
- ② 2025 年 4 月 1 日以前から 2026 年 4 月 1 日まで配偶者又は 1 親等にあたる親族が、引き続き 1 年以上静岡県内に住所を有している人
- ③ 静岡文化芸術大学長が上記①、②に掲げる人に準ずると認める人

奨学金等

1 日本学生支援機構奨学金

日本学生支援機構奨学金の手続きについては入学手続き時または入学後にご案内します。

2 国の教育ローン（日本政策金融公庫）

本学に入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。詳しくは下記のコールセンターへお問い合わせください。

〈教育ローンコールセンター〉 0570-008656（ナビダイヤル）または 03-5321-8656

3 学生寮について

本学に学生寮はありません。

個人情報の取り扱い（一般選抜・学校推薦型選抜・特別選抜共通）

個人情報については「静岡県個人情報保護条例」に基づき、次のとおり取り扱います。

- 1 出願書類に記入された個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続業務、④個人を特定できない方法又は形式による統計的集計を行うために利用します。
- 2 入学者選抜に用いた試験成績は、個人を特定できない方法、又は形式により、今後の入学者選抜方法及び大学教育改善のための検討資料の作成等に利用します。
- 3 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名、受験番号、大学入学共通テスト受験番号、可否及び入学手続に関する個人情報を独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送付します。
- 4 入学者の個人情報については、①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、授業料免除・奨学金申請、就職支援等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。
- 5 個人データの第三者提供について本学は、取得した個人データを利用目的の範囲を超えて第三者へ提供する場合は、あらかじめ利用目的を公表、又は通知し、ご本人の同意を得たうえで実施します。
なお、次に掲げる事項の場合は、ご本人に同意を得ずに提供することがあります。
①人の生命、身体又は財産の保護のために緊急に必要があるとき。
②利用目的を本人に明示することにより、本人又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがあるとき。
③利用目的を本人に明示することにより、県の機関、国、独立行政法人等、他の地方公共団体又は地方独立行政法人が行う事務又は事業の適正な遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき。
④取得の状況からみて利用目的が明らかであると認められるとき。
- 6 個人データの取り扱いの委託について本学は、利用目的の範囲内で、個人データの取り扱い業務の一部又は全部を外部に委託することがあります。この場合、個人データを適切に取り扱っていると認められる委託先を選定し、契約等において個人データの適正管理・機密保持等により個人データの漏洩防止に必要な事項を取り決め、適切な管理を実施させます。

インターネット出願について

1 インターネット出願時に登録するメールアドレスの利用について

入試の実施において急遽変更が生じた場合や緊急のお知らせがある場合は、出願した人に本学から連絡をすることがあります。

その場合、本学公式 Web サイトで周知するとともに、インターネット出願で登録したメールアドレスに連絡をしますので、必要に応じて本学からの連絡を受け取れるメールアドレスへの転送設定をお願いします。

【転送設定時の注意事項】

インターネット出願で登録したメールアドレスが各通信キャリアのセキュリティ設定のためにユーザー受信拒否と認識されているか、迷惑メール対策等でメールが正しく届かない場合、転送されない可能性があります。インターネット出願で登録したメールアドレスで「@suac.ac.jp」のドメインを受信可能に設定してください。

また、お使いのメールサービス、メールソフト、ウイルス対策ソフト等の設定により「迷惑メール」と認識され、メールが届かない場合があります。(特にフリーメールをお使いの方) その場合は「迷惑メールフォルダー」等をご確認いただくかお使いのサービス、ソフトウェアの設定をご確認ください。

2 インターネット出願の準備から受験までの流れ

- ① 出願する入試区分・入試日程・出願書類等を確認する。
- ② 出願書類及びインターネット出願ができる環境を準備する。
- ③ 公式 Web サイト「インターネット出願」のページから、インターネット出願システムにアクセスする。
- ④ インターネット出願システムにて必要事項を入力する。
- ⑤ 入学検定料等(18,110 円)を納入する。
- ⑥ 入学検定料等納入後、「出願確認票」及び「出願封筒用宛名ラベル」を出力し、内容を確認する。
- ⑦ 角形 2 号の封筒に「出願封筒用宛名ラベル」を貼り、出願書類を封入し、出願期間内に必着するよう書留速達で郵送する。
- ⑧ 後日、大学から受験票及び写真票を送付するため、受領する。
- ⑨ 写真票に写真を貼付し、受験当日に受験票及び写真票を持参し受験する。

3 インターネット出願への準備

インターネット出願を行うにあたり、次のことを準備しておいてください。

(1) 「学生募集要項」と出願書類等

事前に「学生募集要項」で入試区分、出願期間、出願書類等を確認及び用意をし、インターネット出願システムに入力する際も、この要項を手元に置いて準備してください。

(2) インターネット出願に必要な環境

①パソコンまたはモバイル端末、②メールアドレス、③プリンターを用意してください。

なお、詳細はインターネット出願システムのガイダンス画面「よくある質問・お問い合わせ」で確認し、用意してください。

4 インターネット出願システムへのアクセス

公式 Web サイト「インターネット出願」のページから、インターネット出願システムにアクセスしてください。

TOP > 入試案内 > 学部入試案内 > 「インターネット出願」(画面 1)

<https://www.suac.ac.jp/exam/faculty/onlineentry/>



(画面 1)

5 インターネット出願における注意事項【必ずお読みください】

○インターネット出願は、本システムに入力・登録しただけでは出願したことにはなりません。

次の(1)～(3)をすべて出願期間内に済ませてください。

(1) 本システムで、出願する入試区分と志願者情報を登録する。

(2) 入学検定料等を支払う。

(「入学検定料等」には次の①～③が含まれています。詳細は学生募集要項でご確認ください。①入学検定料、②受験票・写真票の郵送料、③支払手数料)

(3) 出願書類を送付する。(書留速達で郵送、出願期間最終日の17時必着)

※出願の受付は郵送に限ります。本学に直接持参しても受理しません。

○ 本システムにおいては、(2) 入学検定料等の支払いが完了して初めて、(3) の出願書類を印刷することができるようになっています。コンビニエンスストアやATMなどの営業時間は施設により異なりますので事前に確認し、余裕をもった出願を心掛けてください。

○ 本システムで出願登録をし、入学検定料等を支払った後、出願書類を発送している場合は、入試区分、志望学部・学科、一般選抜前期日程におけるデザイン学科の選択「Ⅰ：数学」、「Ⅱ：実技」、「Ⅱ：実技+ポートフォリオ提出型選抜」については、一切変更はできません。

6 インターネット出願

(1) ガイダンス画面

ガイダンス画面(画面2)には①「利用案内・出願手続開始」、②「学生募集要項」、③「入学検定料等のお支払い」、④「よくある質問・お問い合わせ」の4項目ありますので内容をご確認ください。

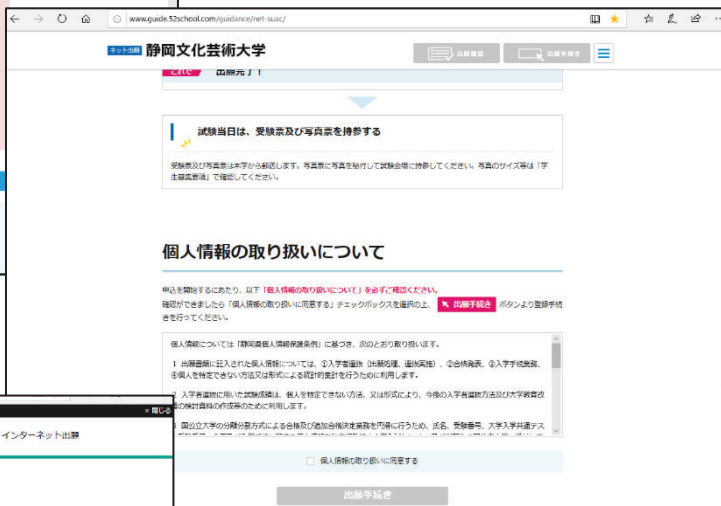
①～④の各内容の確認及び①の画面の一番下にある「個人情報の取り扱い」(画面3)に同意されましたら、チェックの上、画面右上の「出願手続き」ボタンをクリックしてください。入試区分の選択画面(画面4)に移ります。

入試区分の選択後、志願者情報の入力画面に移りますので、以降、画面の指示に従って 入力・登録等を行って下さい。

(画面2)



(画面3)



(画面4)



なお、システムへの入力・登録完了後、出願内容を確認したいときは、ガイダンス画面(画面2)右上の「出願確認」ボタンをクリックすれば、出願内容を確認できます。

その際、①氏名(カナ)、②生年月日と、システム入力中に発行される③整理番号、及び④セキュリティーコードが必要となります。

(2) インターネット出願における留意点

インターネット出願に際しては、先述のガイダンス画面（画面2）における①「利用案内・出願手続開始」及び④「よくある質問・お問い合わせ」に掲載されている内容を、事前によくお読みいただくことを強くお勧めします。

以下、①「利用案内・出願手続開始」及び④「よくある質問・お問い合わせ」にも記載されている内容ですが、一部、掲載します。

①「利用案内・出願手続開始」画面 掲載内容から

■手順5. 出願書類を郵送する

出願封筒用宛名ラベルを貼った市販の封筒（角型2号）を使用して、出願書類を**書留速達**で郵送してください。なお、出願の受付は郵送に限ります。本学に直接持参しても受理しません。

④「よくある質問・お問い合わせ」画面 掲載内容から

■氏名の漢字が登録の際にエラーになってしまう。

氏名や住所などの個人情報を入力する際に、漢字が登録エラーになる場合は代替の文字を入力してください。

（例） 高木→高木 山崎→山崎 （ローマ数字）Ⅲ→（アルファベットのアイ）III

■出願登録後、入力内容の誤りに気付いたが変更できるか。

※次ページでご確認ください。

■写真は必要ないのか。

出願に必要な書類には含まれません。後日、大学から送付される写真票に写真を貼り付けて受験当日に持参してください。

■一般選抜の前期日程と後期日程を出願する場合、調査書は何部必要か。

1つの入試区分につき、1部の調査書が必要です。前期日程・後期日程でそれぞれ1部ずつ、計2部を用意してください。なお、その他書類等についても、入試区分ごとにそれぞれ1部ずつが必要です。

■一般選抜の前期日程と後期日程を出願する場合、出願書類を1つの封筒にまとめて送付してよいか。

送付できません。前期日程分・後期日程分それぞれ別の封筒に出願封筒用宛名ラベルを貼って用意し、それぞれの入試区分に必要な出願書類を入れて送付してください。

■操作に関するお問い合わせ

志願受付操作サポート窓口 0120-752-257 毎日 9:00～20:00

※ 登録受付期間のみご利用いただけます。

※ 年末年始（12/29～1/3）は休業させていただきます。

※ ご意見・お問い合わせ内容等の正確な把握や、今後のサービス向上のために、通話を録音させていただきます。

■出願登録後、入力内容の誤りに気付いたが変更できるか。

次の(1)～(3)の状況により対応が異なりますので、「学生募集要項」の【インターネット出願について】のページでご確認ください。

なお、(3)の場合は、入試区分、志望学部・学科、一般選抜前期日程におけるデザイン学科の選択「Ⅰ：数学」、「Ⅱ：実技」、「Ⅱ：実技＋ポートフォリオ提出型選抜」については、一切変更はできませんのでご注意ください。

- (1) 入学検定料等を支払う前
- (2) 入学検定料等を支払ったが出願書類は発送していない
- (3) 入学検定料等を支払い、出願書類を発送している



◎対応の詳細は次のとおりです。

なお、(1)及び(2)の対応による出願期間の延長は認めません。

(1) 入学検定料等を支払う前

次の①～③の手順により、誤った登録内容を取り消し、新たに登録を行なうことができます。

- ① ガイダンス画面(画面2)右上の「出願確認」ボタンをクリックし、氏名(カナ)、生年月日と、システム入力中に発行される整理番号、及びセキュリティーコードを入力してログインしてください。
- ② 入力を誤った出願内容について、「出願取消」より出願を取り消してください。
- ③ 取り消し後、画面下の「追加出願」ボタンより、改めて初めから登録し直してください。なお、入学検定料等は必ず新たに発行された番号でお支払いください。また、大学への連絡等は不要です。

(2) 入学検定料等を支払ったが出願書類は発送していない。

インターネット出願で登録した内容の変更及び取り消しはできませんので、次のAまたはBの対応をお願いします。

A 出願する入試区分・学部・学科・選択科目(一般選抜前期日程デザイン学科)に誤りがある場合

- ① 再度、インターネット出願で、正しい学部・学科等に登録し、入学検定料等をお支払いください。
- ② 誤って出願した学部・学科等の入学検定料は10ページ「※入学検定料等の返還について」にある返還請求により返還します。なお、「入学検定料等返還請求書」の返還請求の理由は『①入学検定料等を払い込んだが、本学に出願しなかった』を記載してください。

B A以外の場合(住所や電話番号などの誤り)

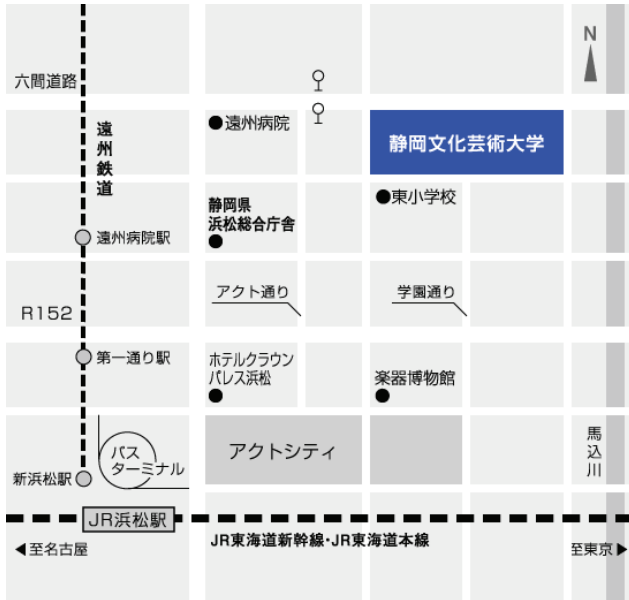
出力した「出願確認票」の内容に誤りがある場合は、誤った箇所に二重線を引き、赤字で正しい内容をご記入ください。(訂正印は不要です)

(3) 入学検定料等を支払い、出願書類を発送している

入試区分、志望学部・学科、一般選抜前期日程におけるデザイン学科の選択「Ⅰ：数学」、「Ⅱ：実技」、「Ⅱ：実技＋ポートフォリオ提出型選抜」については、一切変更はできません。

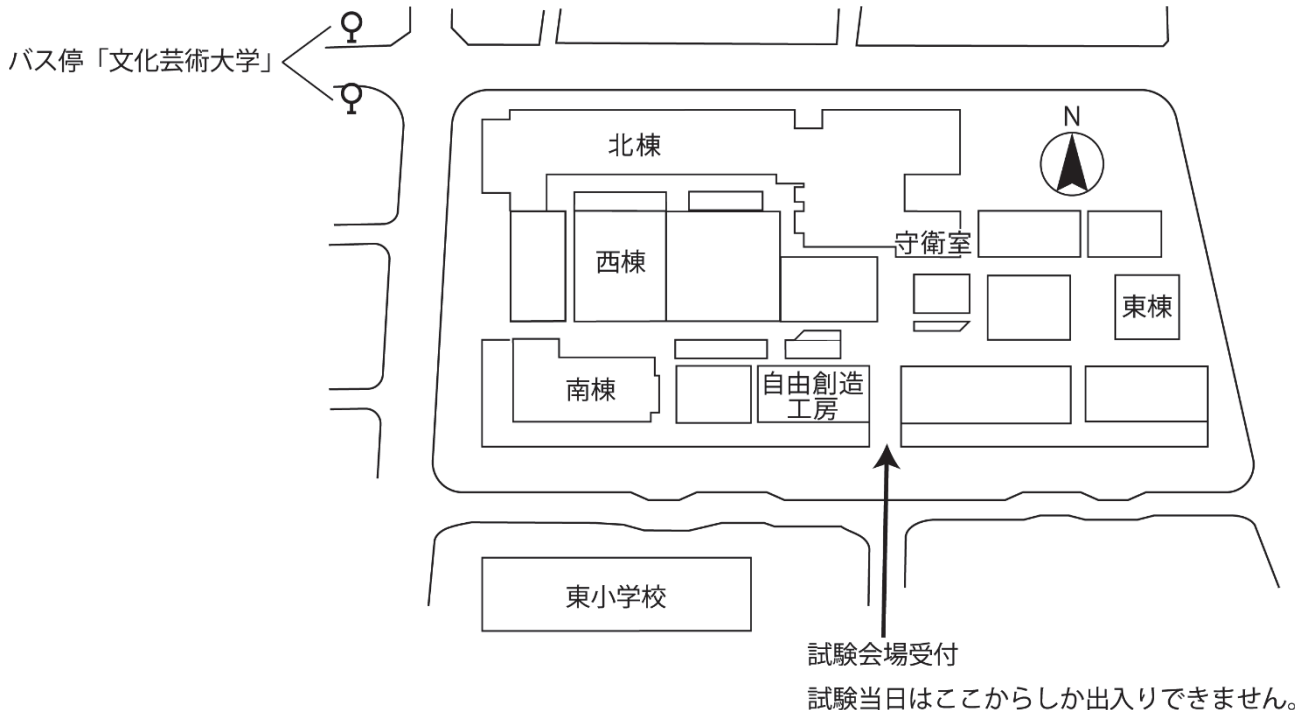
試験会場略図

試験会場	静岡文化芸術大学
所在地	浜松市中央区中央 2 - 1 - 1



JR 浜松駅から徒歩 15 分

JR 浜松駅北口バスターミナル 10 番のりばから出ているバスは「文化芸術大学」バス停を通ります。ただし、系統番号 2 番を除きます。



静岡文化芸術大学

<https://www.suac.ac.jp/>

入試室

静岡県浜松市中央区中央2丁目1番1号

TEL 053-457-6401 FAX 053-457-6123